

産業建設常任委員会 行政視察報告

産業建設常任委員会は「観光ビジョン」「企業誘致について」所管事務調査のテーマ2点について行政視察を実施しました。
岩手県二戸市「にのへブランド海外発信事業について」国産漆の約70%を生産している日本一の漆の産地であり南部杜氏の技法を用いて作られた地



▲二戸市、現地視察を実施

酒「南部美人」が有名だが、二戸ブランドの魅力のPRが不足していた。打開策として海外でのトップセールスを3年間の継続事業とした。海外でのレセプション、セミナーを積極的に開催した結果、国内外の評価が向上した。今後さらなる漆文化を世界に発信し新規需要の発掘につなげたい。

北海道函館市 調査項目
 (1)外国人観光客の誘致に向けたプロモーションの推進について
 (2)受け入れ体制の取り組み
 (3)函館市地域交流まちづくりセンターの3点について調査した。要望PRを行うトッププロモーションを軸に知名度の向上のための各種の取り組みを多角的かつ積極的に官民一体となったプロモーション活動を推進している。

岩手県北上市(1)企画誘致について(2)ニューツーリズム推進や受け入れ態勢



▲北上市行政視察の様子

推進についての2点です。新幹線高速道路等の交通網に恵まれ10カ所の工業団地を有している。企業誘致のポイントは「誠意をもって根気よく」とトップセールスである。今後は「技術の高度化・イノベーション」を推進し企業フォロアアップ日本一を目指す。

産業建設常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 大橋 博之 |
| 副委員長 | 熱海 重徳 |
| 委員 | 齋藤 徹 |
| 委員 | 阿部としえ |
| 委員 | 櫻井 政文 |
| 委員 | 滝 健一 |

広報常任委員会 行政視察報告

広報常任委員会は、11月20～22日にわたり北陸の石川県加賀市(議会活性化と広報広聴事業)と長野県軽井沢町の(広報広聴事業の市民参加)についてを視察しました。

○加賀市

各議員、委員が地域のテーマを策定し報告会を開催している。市民の感想や議会に対する意見を「読者の声」として紹



▲加賀市議会行政視察の様子

介したり、地元高校生が企画し6つのグループに分かれ、議会では考えないような若者の視点観点からの意見も出され、温かい対応に心がけ高校生にも政治に関心を深めている。また、政策提案の手法として大学との連携は、予算もかからず本市にとっても一考を要する取り組みでもある。

○軽井沢町

平成20年10月から報告を実施する。軽井沢町は人口2万人弱の町に、観光客が年間800万人もの交流人口があり、町の環境も都会的部分を醸し出している独特の自治体である。平成22年3月に「議会とまちづくりを語る会」に変更し、議会活動を広報するためあらゆる媒体を利用しながら、モニターは各年代からと男女半数ずつで任期1年としモニター懇談会を年1回開催し謝礼としては

年5,000円とする。議会だよりでは町民の意見を反映した対話型広報を目指し、紙面作りには議員自ら写真、割付、レイアウト、デザインまで編集作業に当り、市民の声を真摯に聞いて議会改革を推進する。



▲軽井沢町議会行政視察の様子

広報常任委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 小野 幸男 |
| 副委員長 | 櫻井 政文 |
| 委員 | 上田 勉 |
| 委員 | 手代木せつ子 |
| 委員 | 熱海 重徳 |
| 委員 | 大橋 博之 |
| 委員 | 熊谷 昌崇 |